

47

ブログや読み物サイトでは「目標」を工夫しよう

目標はアイデア次第

ネットショップや企業サイトでは、「買い物の完了ページ」や「企業の製品情報のページ」のように「目標」にすべきページがわかりやすいものです。一方で、ブログや読み物サイトでは「目標」といってもピンとこない人も多いでしょう。しかし、目標はなにも長いプロセスに設定しなければいけないわけではありません。アイデア次第で、さまざま目標を見つけられます。

たとえば、まだJリーグに昇格していないチームやマイナーなインディーズのバンドを紹介するブログを書いているなら、そのチームやバンドのホームページへのリンクが何回クリックされたかを、87ページのワザ38で解説したJavaScriptを使って目標に設定してみましょう。料理のレシピを紹介しているサイトなら、レシピページに [印刷] ボタンを用意して、そのボタンがクリックされたら訪問者が料理を作ってくれたと判断して目標達成と考えてもいいでしょう。

Google Analytics の「目標」を設定すると、サイトの運営にやりがい生まれます。自由にアイデアを膨らませて、自分のサイトならではの目標を設定してください。

● ほかのサイトへのリンクを目標に設定する

```
<a href="http://www.google.co.jp/"
  onClick="javascript:urchinTracker('/outsidelink/example.html');">
```

[http://www.google.co.jp/] へのリンクがクリックされると、「outsidelink」というディレクトリ内の「example.html」という架空のファイルへのアクセスがGoogle Analyticsに記録される

この場合は、以下のURLを目標に設定すればアウトリンクのクリック数をコンバージョンとして計れる

```
http://www.example.co.jp/outsidelink/example.html
```

ブログの目標の例

- 全記事リストをまとめたページ
- ほかのサイトへのリンク (onClick)
- 写真を大きく表示するリンク (onClick)
- 読んでほしいおすすめの記事
- 「この記事がよかったらクリックしてください」というリンク (onClick)
- レシピなどの印刷ボタン (onClick)

用語

ネットショップ……………P.200
 ブログ……………P.201
 リンク……………P.201



トラッキングコードの位置に注意

Googleのヘルプによると「urchinTracker()」などのJavaScript関数を使う場合は、Google Analyticsのトラッキングコードの位置をスクリプトよりも上に移動する必要があります。

注意 新しいga.jsのトラッキングコードを使用している場合は、「urchinTracker」の部分を「pageTracker.trackPageview」と変更する必要があります